



自然エネルギーと東日本大震災

～被災者を支えた分散型エネルギーシステム～

【とき】 2012年2月27日(月) 18時開場 **18:30～20:30**

【ところ】 川崎市総合福祉会館(エポックなかはら)7階 大会議室

地震と津波で多くの尊い命が奪われた東日本大震災の年を越え、新しい年となりました。とりわけ東京電力福島第一原子力発電所の事故は日本全体に大きな影響をもたらし、誰もがエネルギー問題に深い関心を持つようになり、今や自然エネルギーへの転換が急務となっています。

私達おひさまプロジェクトは被災地でいち早く自然エネルギーを活用して支援に動き出した「東日本大震災つながり・ぬくもりプロジェクト」を微力ながら応援してきました。

この度、2号機である川崎フロンターレ麻生グラウンドの太陽熱温水器設置1周年記念イベントを開催します。被災地で自然エネルギーの活用が生活支援や雇用創出などにどのように役立ったのか、支援の事例紹介とともに被災者にもおいでいただいております。

日本は先進国の中では最もエネルギー事情の悪い国の一つです。今こそ、小規模・分散型発電などの自然エネルギーの活用による持続可能な低炭素社会に向けて一緒に考えてみませんか。

●プログラム●

1部：パネルディスカッション

「東日本大震災つながり・ぬくもりプロジェクト」

- ・概要について：竹村英明さん
- ・支援者から：岡安直比さん
- ・被災者から：畑山東吾さん

2部：報告

おひさまプロジェクト2号機

「太陽熱温水器 in 川崎フロンターレ」

かわさき市民共同おひさまプロジェクト
プロジェクトリーダー 岩本孝子

《「東日本大震災つながり・ぬくもりプロジェクト」とは?》



明かりや電源を!



生活支援!



温かいお風呂を!

被災地を“自然エネルギー”で支援することを目的として、「太陽光」「太陽熱」「バイオマス」による3種類の支援を柱に、被災された方に電気、お湯、お風呂などをお届けしています。構成は自然エネルギーを基盤とする持続可能な社会づくりをめざすNPO・NGOや中小企業等の協力団体が、被災地とのつながりや草の根ネットワークを活かし活動を続けています。

【参加費】 無料 【申込み】 不要

【問合せ】 メール: ohisama@r2.ucom.ne.jp 電話・FAX: 044-556-0585(岩本)

【主催】 かわさき市民共同おひさまプロジェクト(アクト川崎・かわさき地球温暖化対策推進協議会)

〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12 かわさき市民活動センターブース2NPO法人アクト川崎内

【後援】 川崎市・川崎市地球温暖化防止活動推進センター・かわさき市民活動センター

【協賛】 川崎フロンターレ



プロフィール

たけむらひであき

●竹村英明さん

「東日本大震災つながり・ぬくもりプロジェクト」事務局長。かわさき市民共同おひさまプロジェクトのアドバイザー。「エナジーグリーン株式会社」取締役副社長。長野県飯田市のおひさま発電所事業を成功に導いた「NPO法人環境エネルギー政策研究所 (ISEP)」顧問。

おかやすなおび

●岡安直比さん

「WWF(世界自然保護基金)ジャパン・東日本大震災 暮らしと自然の復興プロジェクト」担当。専門は、霊長類を初めとする森林生物多様性保全。アフリカ・コンゴ共和国のゴリラ孤児院で院長を務めた。現在は、気候変動問題から持続可能な林産物の普及まで、日常生活に密着した幅広い問題に取り組んでいる。被災地では、WWF ジャパンが支援する沿岸域の影響調査や過密養殖解消などの持続可能な漁業復興支援の中で、「つながり・ぬくもりプロジェクト」を通じた漁協への自然エネルギー支援を進めている。

はたやまとうご

●畑山東吾さん

若いころから造船業に就き、昭和46年造船業「ハタヤマ工業」を立ち上げる。泳いで育った北上川に船を浮かべたいとの思いから遊覧業「シーフレンド株式会社」も経営していたが、3.11の震災・津波で所有していた船3艘が流された。自宅2階はかろうじて住めたことから従業員と共に避難生活を送っていたところへ、「つながり・ぬくもりプロジェクト」からの太陽熱温水器の寄贈を受けた。以後、設置チームとしても活動をおこない、石巻に4基、東松島市に4基設置を行った。

●おひさまプロジェクト2号機の報告：川崎フロンターレ麻生グラウンドクラブハウスに設置

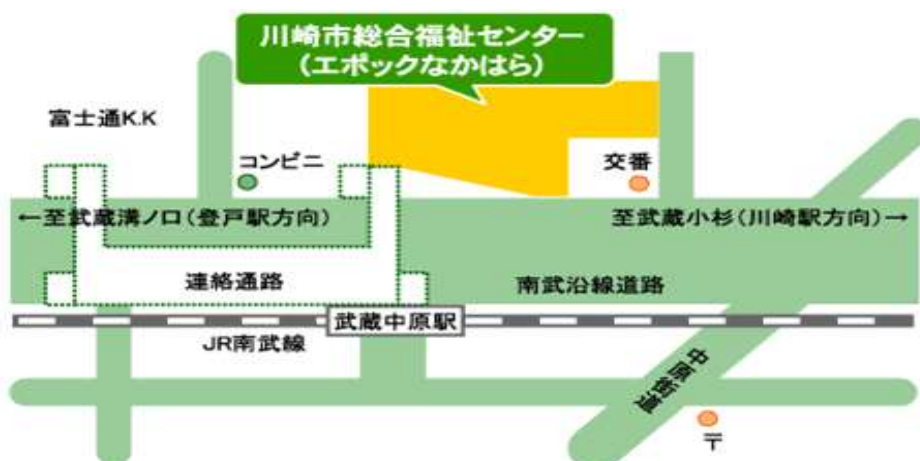


クラブハウス屋上の集熱パネル4基



CO₂削減量等表示の寄付者名板

市民共同おひさまプロジェクトは、市民や事業者などの寄付によって自然エネルギー設備の設置を通じた地球温暖化防止に取り組んでいます。1999年より、ソーラーチームとして市民共同発電所の設置に取り組み、2006年にNPO法人アクト川崎の設立とともに「かわさき市民共同発電所プロジェクト」を発足。2010年「かわさき市民共同おひさまプロジェクト」に改称。2008年8月に1号機「市民共同おひさま発電所 in 川崎市国際交流センター」(中原区)を、2011年2月に2号機「太陽熱温水器 in 川崎フロンターレ」(麻生区)を設置完成しました。



川崎市総合福祉センター (エポックなかはら) 川崎市中原区上小田中 6-22-5
電話：044-722-0185 (代表) FAX：044-722-5985 <http://www.sfc-kawasaki.jp>
※JR南武線「武蔵中原駅」徒歩1分です。(改札口を出て右側の駅から続く連絡通路をご利用ください。センター3階エレベータホールに接続しています) 7階・大会議室。